

問題解決フレームワークで考える 効果的な論文考察の組み立て方

ChatGPT を活用した考察作成の具体的ステップ

論文の考察を効果的に組み立てるには、問題解決の方法論を理解し、適切に活用することが重要です。
本セミナーでは企業でも活用される問題解決のフレームワークを用いて、考察をどのように整理・展開すべきかをご紹介します。

11月7日(木)
14:45 - 16:15

対象：名古屋大学と岐阜大学の
学部生・大学院生・教職員

Teams ウェビナー

講師：西山 聖久 教授 タシケント工科大学副学長/
元名古屋大学国際機構 特任講師

主な著書：

『ChatGPT を活用した英語論文執筆の基本：
機械翻訳を併用した最強の手法』 10/1 刊行予定

『あなたは大学で何をどう学ぶか
一生モノの研究テーマを見つける実践マニュアル』

『理工系の AI 英作文術 誰でも簡単に正確な英文が書ける』

『理工系なら必ず知っておきたい 英語論文を読みこなす技術』
『最短ルートで迷子にならない！理工系の英語論文執筆講座』



附属図書館 Web サイト > 講習会ページ
<https://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/literacy/guidance.html#cgpt2>

2024 年度